

第21回 近畿地域エネルギー・温暖化対策推進会議

日時：2026年1月29日（木）

13時～16時40分（終了予定：12時30分受付開始）

場所：大阪大学中之島センター10F

佐治敬三メモリアルホール（ホール3・4）

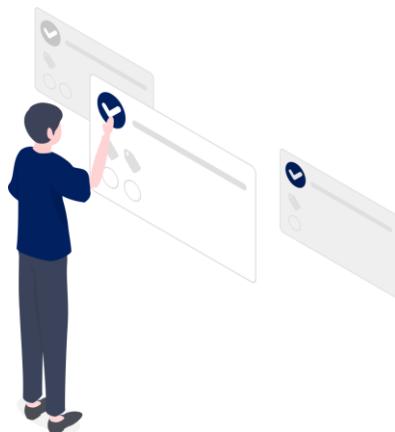
開催方法：会場開催のみ

主催：経済産業省近畿経済産業局／環境省近畿地方環境事務所

1 目的及び設置

地域におけるエネルギー・温暖化対策に関する**情報交換・共有**や、エネルギー需給構造に関する**実態把握**等を図り、地方公共団体をはじめ地域の地球温暖化対策に関する**自主的な取組を促進**するため、近畿地域エネルギー・温暖化対策推進会議（以下「推進会議」という。）を設置する。

2 活動内容



推進会議においては、以下の活動を行う。

- (1) 関係者間の**情報交換・共有・課題の洗い出し**
- (2) 客観的な**実態把握（基礎となるデータの提供）**
- (3) 地域の地球温暖化対策に係る**計画・プロジェクト等の策定・実現化支援**

1 つながりをつくること

- エネルギーや温暖化対策といった共通のテーマでの意見交換を通じて参加者同士のつながりをつくる
その先には、つながりをもとに参加者同士が連携した新たな取組が展開されることが期待される。



2 お仕事でのヒントを得ていただくこと

- 構成機関からの情報提供やワークショップでのコミュニケーションなどを通じて参加者それぞれの普段のお仕事での取組や考え方のヒントを得ていただく。



I. 開会：1300～1315（15分）

主催者挨拶 経済産業省近畿経済産業局 資源エネルギー環境部長 鈴木 浩博
議長挨拶 大阪大学大学院工学研究科 教授 原 圭史郎 氏
イントロダクション

II. 最近のエネルギー・温暖化対策の動向について：1315～1355（40分）

1. 最近のエネルギー政策を巡る動向について
資源エネルギー庁 長官官房総務課調査広報室 室長補佐 荒井 将司
2. 地域脱炭素に係る現状
環境省 大臣官房 地域脱炭素政策調整担当参事官室 参事官補佐 服部 弘

III. 構成機関からの情報提供：1355～1510（75分）

1. 気候変動の影響と適応策
農林水産省 近畿農政局
生産部 環境・技術課長 柚木 芳雄 氏
 2. CCSの動向とRITEの取組
公益財団法人 地球環境産業技術研究機構
企画調査グループ 研究管理チームリーダー 高橋 嶺宏 氏
 3. 建築と融合する再エネ技術
～ガラス型ペロブスカイト太陽電池が描く未来の都市景観～
パナソニック ホールディングス株式会社
技術部門 ペロブスカイトPV事業推進室
室長（兼）技術開発部部長 金子 幸広 氏
- ～休憩＜10分＞～

VI. ワークショップ：1520～1630（70分）

V. 閉会：1630～1640

議事総括
主催者挨拶 環境省近畿地方環境事務所 次長